



月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 | (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.10.11 No. 3474

91年冬物販突入 目標二倍化決定

熱気あふれる討論で
方針を決定(一部を紹介しします)

全国の担当者の声

Aさん

「二倍化」を達成することは、それ自身大変ですが、積極的に考えたい。すでに、かなりの労組まわりの計画を組んでいます。このたまたかいを交流センター運動の拡大につなげたい。

Bさん

国労の物販担当もやっており、かなり厳しいけど、いろいろ創意工夫をこらし現状突破にむけて頑張りたい。

Cさん

自然食品の品がかなり入っている。そこを宣伝することで、拡大していきたい。

Dさん

動労千葉組合員の声
支援の仲間の献身性には、頭が下がる思いだ。昼食代くらいは出したらどうか。

Eさん

贈答用の品物をもっとそろえて欲しい。等々、活発な意見交換が出されました。



第十八回定期大会終了後
全国および動労千葉物販担当者合同会議が開催され、冬季物販がスタートした。会議では「二倍化」達成にむけ白熱した討論が交わされた。全国・県内などをこれまでの倍の量のオルグをやりきり目標達成へ奮闘しよう。

全国・動労千葉合同物販会議開催!

飛躍かけ 今までの水準を突破しよう

協販部より

組合員一人2万円の完全達成を!

一九八六年夏より始めた物販運動も全国の心ある労組・団体・個人の支援を受けて着実に定着してきました。われわれは、この間四十名をこえる被解雇者を守り、JR以降後もあらゆる組合潰しの攻撃に抗して全力でたたかいてきました。しかも今秋には、総評センター、県労連センターの解散方針も打ち出され、連絡路線の影響も少なからず現れている状況を見るとき、今まで以上に奮闘することが求められています。そしてやればやるだけの成果も確実にあげていることも事実です。清算事業団闘争勝利、交流センター運動の拡大と、財政基盤確立という重要なたたかいである物販運動にぜひとも全組合員の総決起を訴えるところです。今回の物販運動は、従来の運動の水準を質・量ともに突破する目標を掲げて取り組みます。組合員ひとり二万円の完全達成にむけて共に頑張らしましょう。



十月一三日
三里塚全国総決起集会
へ全力で結集しよう